

コード	401030502
記入日	H25.6.4

課コード	116
課名	水産課
課長名	石司 泰栄
担当者	前田 茂樹

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	今里地区漁船保全施設改修事業
----------	----------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3
基本事業コード	40103	基本事業名称	水産業基盤整備の推進	目コード	2
事務事業コード	4010305	事務事業名称	水産業施設管理費（振興）	細目コード	840
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1)	漁業協同組合	(対象指標1)	1組合			
(対象2)	組合員	(対象指標2)	477人			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	(評価年度実績)	*****	*****	*****	工事实績÷工事計画	*****
		① レール改修工事	1.0式	100%		平成24年度
		(達成率分析)	計画どおり、レール改修工事を実施した。			
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		① 安全性の確保	-	-	-	平成24年度
		(達成率分析)	上架施設レール1線を更新し、作業時の安全性が確保できた。			
		②				
		(達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 24 ~ H 24		23年度以前	24年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 式	1.0	1.0		1.0	1.0
	②					
成果指標	①					
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	6,447	3,907		6,447	3,907
直接事業費 A	千円	5,747	3,207		5,747	3,207
人件費 B	千円	700	700		700	700
内 従事職員数	人	0.1	0.1		0.1	0.1
訳 人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 国補助金	千円					
財 県補助金	千円					
源 起 債	千円					
内 その 他	千円					
訳 一般財源	千円	6,447	3,907		6,447	3,907

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	当施設は利用度も高く、周辺漁業者の漁船の維持のためにも対応が必要であった。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	新規レールに更新することで船台の脱輪の危険性がなくなった。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	レール更新のみ実施し、船台は既存のものが使用できる。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点 (事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点)	
	特になし。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 (目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策)	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	漁業者の利便性を図り、作業の安全性を確保するものである。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。